

事業番号	16 01 22	事業改善シート（25年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	交通安全施設整備事業				担当課	部局	警察本部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	交通規制課		
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保 2 交通安全対策の推進			E-mail	police-kotsukisei@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	S35 ~		

1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全施設整備事業を実施することにより、交通環境の改善を行い、県民の生命・身体・財産を交通の危険から守るとともに、観光立県長野としてのイメージアップ、交通の円滑化を図る。 高齢者・通学児童などの交通弱者に重点をおいた、交通安全施設整備の一層の充実を図る。 通学路の緊急合同点検結果を受けた、安全・安心な通学路を目指し、教育委員会や道路管理者との協働で、通学路安全対策整備を推進する。 				
現状	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年【◆交通事故死者数…97人 ◆交通事故死傷者数…13,392人】 平成24年、交通事故死者数97人に対し、高齢者の死者数が44人と全体に占める割合が、45.5%に及んでいる。 全国で通学中の児童生徒の悲惨な交通事故が相次ぎ発生していることから、安全・安心な通学路を目指し、教育委員会や道路管理者との協働で通学路の合同点検を実施し、その結果に基づく安全対策が急務である。 				
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 道路交通法、交通安全対策基本法 交通安全施設等整備事業の推進に関する法律			
事業内容	① 成果目標（H25）				
	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全施設整備を通じて道路における危険防止と交通の円滑化を実施し、交通事故の総量抑制と交通事故死傷者の減少を図る。 前年比約5%の減少率を維持（H25年目標：交通事故死傷者数 12,100人以下）。 				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		
			(当初)	(決算)	H26(当初)
1. 交通安全施設整備(補助金・交付金の活用)	補助金交付金	・交通信号機の新設、高度化(LED化・歩車分離等) ・交通管制システムの充実整備 等	865,421	1,090,708	791,144
2. 交通安全施設整備(県単事業)	直接	・交通信号柱更新整備、道路標識・標示の整備	626,326	645,924	656,697
3. 災害対策事業	直接	・可搬式簡易標識(一時停止)の整備 等	9,600	10,500	8,635
合計			1,501,347	1,747,132	1,456,476

事業	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
		前年度繰越		104,693	111,264
予算額	当初予算	1,463,351	1,439,665	1,501,347	1,456,476
	補正予算	176,402	266,815	173,867	
	合計(A)	1,639,753	1,811,173	1,786,478	1,456,476
	国庫支出金	473,633	471,304	606,576	395,572
Aの財源	県債	369,000	422,000	597,000	583,000
	その他()	245,000			
	一般財源	552,120	917,869	582,902	477,904
決算額(B)	1,592,374	1,694,515	1,747,132		
概算人件費	職員数(人)	9.00	9.00	9.00	9.00
	概算人件費(C)	74,322	74,322	74,322	74,322
概算事業費(B(A)+C)	1,666,696	1,768,837	1,821,454	1,530,798	

項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
交通事故死傷者数	13,392人	12,100人以下	12,362人	未達成	11,100人以下

目標に対する成果の状況	交通事故死傷者数は、平成24年中は13,392人、平成25年中は12,362人と、目標達成には至らなかったが、平成14年以降の減少傾向を維持しており、事業の効果は認められる。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 今後も増加が予想される高齢者や最重点に保護されるべき子供等の交通弱者を交通事故から守るため、交通安全施設整備事業を継続して推進する必要がある。
--------------------	--